

フタコブラクダの「椿桜(ツバサ)」が九州自然動物公園へ引っ越します

大島公園動物園のラクダ舎で飼育しているフタコブラクダの「椿桜(ツバサ)」(オス)が2025年11月26日(水)に九州自然動物公園(大分県宇佐市)へ引っ越しすることになりました。

大島公園動物園での展示は引っ越し前日の11月25日(火)までの予定です。

椿桜は当園で2025年3月18日、「カエデ」(メス)と「テンテン」(オス)のあいだに生まれました。母親のカエデは、2023年5月に九州自然動物公園から、父親のテンテンは2013年6月にアメリカの施設からそれぞれ来園しています。

大島公園動物園を離れる椿桜に、皆様からのメッセージを募集します。動物園で用意したメッセージカードにぜひ椿桜へのメッセージを書いてください。メッセージの募集は11月21日(金)から27日(木)まで、インフォメーションセンターにて行います。

併せて、インフォメーションセンターでは椿桜の大島公園動物園での成長を振り返るパネル展示も行います。最後の機会となりますので、ぜひ椿桜に会いに来てください。



フタコブラクダの「椿桜(ツバサ)」(2025年11月5日撮影)